

中小企業景況調査報告書

2018年10月～12月期（実績）

2019年 1月～ 3月期（見通し）

はじめに

日銀が昨年（2018年）の12月14日に発表した12月の企業短期経済観測調査（短観）によると、企業の景況感を示す業況判断指数（D・I）は、大企業・製造業がプラス19で、前回9月調査のプラス19から横ばいとなり、前期までの3四半期連続悪化の流れを止めた。企業収益の拡大や7～9月期の自然災害の悪影響の一巡、復興需要などが支えとなった。大企業・非製造業の業況判断指数はプラス24と前回9月調査のプラス22より2ポイント上回り、2期ぶりに改善した。国内消費は堅調に推移しており、景況感が改善した。

中小企業の業況判断指数は、製造業が前回9月調査と横ばいのプラス14、非製造業は前回9月調査より1ポイント改善してプラス11となっており、大企業と同じような動きとなっている。

3か月後の先行きの見通し（2019年3月予測）は、大企業・製造業がプラス15と4ポイント悪化する見通しである。米中貿易摩擦の激化に対する懸念が強く、海外需要の先行きに対する不透明感も強く表れている。大企業・非製造業もプラス20と4ポイント悪化するとみている。人手不足や人件費の上昇などが重荷になっている。中小企業においては、製造業が今期より6ポイント悪化しプラス8、非製造業は6ポイント悪化しプラス5と予測しており、大企業以上に先行きに対する不安を感じており、慎重な見方が多くなっている。

内閣府が12月20日に発表した12月の月例経済報告においては、国内景気は「景気は、緩やかに回復している」という従来の判断を据え置いた。同表現は、昨年（2018年）の1月から12ヶ月連続となっている。項目別もほとんどが変更ないが、公共投資は「底堅く推移している」から「このところ弱含んでいる」に下方修正されており、直近の公共工事受注額の減少を踏まえての変更となっている。

商工会地域の景況調査においては、今期（2018年10月～12月）の業況に関するD・I値は、製造業が前期から8.3ポイント悪化のマイナス19.4、建設業が0.1ポイント改善しマイナス16.6、小売業が7.4ポイント改善しマイナス25.0、サービス業が10.5ポイント改善しマイナス6.2となっている。製造業が2期連続で大幅に悪化しているのに対し、建設業、小売業、サービス業はポイント差があるものの改善しており、製造業とは明暗が分かれている。

来期（2019年1月～3月期）の業況予測については、今期悪化している製造業が11.1ポイント改善しマイナス8.3と予測。逆に建設業は6.2ポイント悪化しマイナス22.8と予測している。小売業は5.6ポイント改善しマイナス19.4、サービス業も1.6ポイント改善しマイナス4.6と予測している。

商工会地域の景況感は、今期は製造業が悪化し建設業、小売業、サービス業が改善、来期予測は建設業が悪化し製造業、小売業、サービス業が改善となっており、全体的には回復傾向にあると思われる。ただ、今後も原材料高や人手不足、さらには貿易摩擦問題等により事業活動に影響がでることが予想され、予断を許さない状況が続くと思われる。

調査要項

1. 調査対象

(1) 対象地区 三重県下の 10 商工会

いなべ市商工会、東員町商工会、菰野町商工会、津市商工会、伊賀市商工会、
大台町商工会、南伊勢町商工会、度会町商工会、志摩市商工会、紀宝町商工会

(2) 対象企業数 150 企業

(3) 回答企業数 150 企業

2. 調査対象期間 2018 年 10 月～12 月 調査時点 2018 年 11 月 15 日

3. 調査方法

(1) 商工会の経営指導員による面接調査

(2) 調査対象企業の選出は、商工会地区市町村規模別実態を勘案して行い、調査対象地区の抽出は、業種・規模等有意選出法により行った。

4. 回答企業業種内訳

業 種		調査 企業数	業 種	調査 企業数	
製 造 業	地 域 産 業	食料品製造業	小 売 業	各種商品小売業	3
		飲料・飼料・タバコ製造業		織物、衣服、身の回り品小売業	6
		木材・木製品製造業		飲食料品小売業	14
		家具・装備品製造業		自動車・自転車小売業	5
		パルプ・紙・紙加工品製造業		家具・建具・什器小売業	2
		プラスチック製品製造業		その他小売業	10
		窯業・土石製品製造業			
		金属製品製造業			
		一般機械器具製造業			
		電気機械器具製造業			
		輸送用機械器具製造業			
		その他製造業			
		小 計		36	小 計
建 設 業		総合工事業	サ ー ビ ス 業	一般飲食店	12
		職別工事業		旅館・その他の宿泊所	7
		設備工事業		運送業	2
				自動車整備業	8
			洗濯業・理美容業	10	
			その他のサービス業	11	
小 計		24	小 計		50
小 計		24	合 計		150

業界天気動向図

項目	売上				採算（経常利益）				資金繰り			
	年 月	H30 1 月	4 月	7 月	10 月	H30 1 月	4 月	7 月	10 月	H30 1 月	4 月	7 月
業種	1 月	4 月	7 月	10 月	1 月	4 月	7 月	10 月	1 月	4 月	7 月	10 月
製造業												
建設業												
小売業												
サービス業												

各項目については次により表示した。

区分	増加	やや増加	横ばい	やや減少	減少	大幅に減少
	好転	やや好転		やや悪化	悪化	
D・I値 (前年同期比)	20.1～	5.1～20.0	5.0～△5.0	△5.1～△20.0	△20.1～△35.0	△35.1～
表示	快晴	晴れ	曇り	小雨	雨	豪雨